

10 家庭

科目名	華道	単位数	2 単位	学年	第3 学年	科	総合生活科
							コース
使用教科書	「いけばなの基本」小原流			副教材			

学習の到達目標

1. 技術を習得するだけでなく、華道に興味をもってかかわっていく。
2. 課題に真剣に向き合う。

学習計画

	月	単元	学習内容及びねらい
一 学 期	4	1、オリエンテーション ・学習の目的 ・授業の内容と進め方	○改めて、授業の目的を理解する ①集中力をつける ②物を大切に扱う
	5	2、花材による実習 ・前年度の花型	○いけ花の意義を理解する ①花を自由に生けて楽しむ ・美しい形をつくる ・色彩や形の調和
	6	たてるかたち かたむけるかたち ひらくかたち ならぶかたち 反復練習	②数多く生けて体で覚える ・枝の選び方 ・自由なセンスで個性を表現する
	7		
二 学 期	9	3、花材による実習 反復練習	○花の見方や扱い方について理解する ○反復練習により、花型・花材への関心を深める ○花の命をむだにせず遣いきる
	10	まわるかたち	○日常生活の中に花を取り入れ、うるおいのある空間づくりをする ○いけあがった花への思いやり（水の交換）を持つ
	11	クリスマスリース作り	
	12	4、許状（本科）申請についての説明	○許状（本科）申請についての説明をする
三 学 期	1	5、花材による反復練習	許状（本科）を取得する（1月） ○二年間で習った花型の中で自分が好きな花型を選び、自由に生ける楽しみを味わう
	2		
	3		

学習評価

1. 毎授業の作品の評価・ノートの提出状況・授業態度などを総合的に評価する